



羽ばたけ、アスリート!
大分から世界へ!



第31回 大分国際



車いすマラソン大会

記念誌

THE 31st OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON





**THE 31st
OITA INTERNATIONAL
WHEELCHAIR MARATHON**

第31回 大分国際車いすマラソン大会 記念誌

2011



第31回
大分国際車いすマラソン大会会長
大分県知事 広瀬 勝貞

大会会長あいさつ

1981年の国際障害者年を記念して始められ、今や障がい者スポーツの世界的ビッグイベントとなった「大分国際車いすマラソン大会」は、多くの皆様のご協力のもと、今年、第31回大会を開催することができました。

海外15か国から55人、国内37都道府県から206人、合計261人の車いすアスリートが参加した今大会は、220人の選手が完走を果たしました。

マラソンの部男子においては、最速クラスとなるT34/53/54クラスで、スイスのマルセル・フグ選手が、長野県の樋口政幸選手とのスタート直後からのデッドヒートを制し連覇を果たしました。また、T33/52クラスでは、スペインのサンティアゴ・サンツ選手が昨年の雪辱を果たし2年ぶり3度目の優勝を飾り、女子でもT34/53/54クラスでスイスのサンドラ・グラフ選手が、5回目の出場で初優勝を飾りました。

また、今大会は来年のロンドンパラリンピックのマラソン最終選考レースに指定されこともあり、日本人選手がしのぎを削り、特にマラソン男子T34/53/54クラスでは、上位8名までに日本人選手が6名を占めるなど素晴らしい活躍を見せました。

さらには、今年3月に発生した東日本大震災の被災地域から招待した6人のうち5人が完走し、ここ大分から復興に向けた力強いメッセージを発信してくれました。

あいにくの雨の中にもかかわらず、沿道や競技場で熱いご声援をいただきました多くの県民の皆様をはじめ、大会の運営にご支援、ご協力をいただきました企業、学校、団体などの約3,000人にも及ぶボランティアの皆様、各関係機関の皆様にご心から感謝申し上げます。

この記念誌は、第31回大会の様々な記録をまとめ、選手や大会を支えた皆様が心に刻んだ感動を広く伝えるために刊行しました。

この大会で育まれた皆様の熱い思いや友情が、障がいの有無や国籍、文化の違いを越え、すべての人々が尊重され、共に生きるユニバーサル社会の実現の一助となることを祈念し、発刊のあいさつとします。

Katsusada Hirose
President
31st Oita International Wheelchair Marathon
Governor of Oita Prefecture

Greetings from the President

It is our great pleasure that the Oita International Wheelchair Marathon, which was started in commemoration of the International Year of Disabled Persons in 1981 and now has become one of the world's biggest sports events for people with disabilities, was successfully held this year with the support of many people, celebrating its 31st anniversary.

Among the total number of 261 athletes, 55 from 15 other countries and 206 from 37 prefectures from all over Japan, we were happy to be able to have 220 finishers.

In the men's marathon class T34/T53/54 division, the fastest class, Marcel Hug from Switzerland won his second consecutive championship, after a hotly contested race from the start with Masayuki Higuchi from Nagano Prefecture, Japan. In the men's marathon class T33/T52 division, Santiago Sanz from Spain won his 3rd victory after two years, making up for his loss in the last year's race. In the women's marathon class T34/53/54 division, Sandra Graf, participating from Switzerland for the fifth time, won her first victory.

Designated as the final domestic time trials for the London Paralympics next year, this year's race resulted in a truly close race for the Japanese competitors. In particular, the men's marathon class T34/53/54 division was the scene of much action, having six Japanese finishers in the first eight places.

Among the six athletes invited from the area of the Tohoku Disaster which occurred in March, five finished the race, sending a truly inspiring message dispatched from Oita toward the restoration of the affected area.

I would like to express my deepest appreciation to the many people cheering along the course despite the rainy weather and also to the many enterprises, schools, groups, the approximately 3,000 volunteers and other related organizations for their kind cooperation and support extended toward the holding of this marathon.

This commemorative issue was published to record the various accomplishments made during the 31st marathon and also to showcase the deep inspirations and impressions left on the hearts of the athletes and those who supported the event. I would like to conclude my message by expressing my sincere hope that the experiences and friendships gained through this race will contribute to realizing a universal society where all people can live together regardless of ability or disability, respecting each other and overcoming differences of nationalities and cultures.





マラソン男子 T34/53/54 優勝
マルセル・フグ (スイス)
MARCEL HUG



マラソン女子 T34/53/54 優勝
サンドラ・グラフ (スイス)
SANDRA GRAF



マラソン男子 T33/52 優勝
サンティアゴ・サンズ (スペイン)
SANTIAGO SANZ



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝
リチャード・コールマン (オーストラリア)
RICHARD COLMAN



ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝
マニユエラ・シャー (スイス)
MANUELA SCHAER



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝
デュアン・モロー (アメリカ)
DUANE MORROW



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝
木山 由加 (岡山県)
KIYAMA YUKA



ハーフマラソン男子 T51 優勝
ケビン・ストークス (アメリカ)
KEVIN STOKES





副島 正純
(福岡県)
SOEJIMA MASAZUMI

洞ノ上 浩太
(福岡県)
HOKINOUE KOTA

マルセル・フグ
(スイス)
MARCEL HUG

ハインツ・フライ
(スイス)
HEINZ FREI

アマンダ・マクグローリー
(アメリカ)
AMANDA MCGRORY

第31回大分国際車いすマラソン大会
THE 31st OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON





大会会長あいさつ
大分県知事 広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



地元市長あいさつ
大分市長 釘宮 範
KUGIMIYA BAN



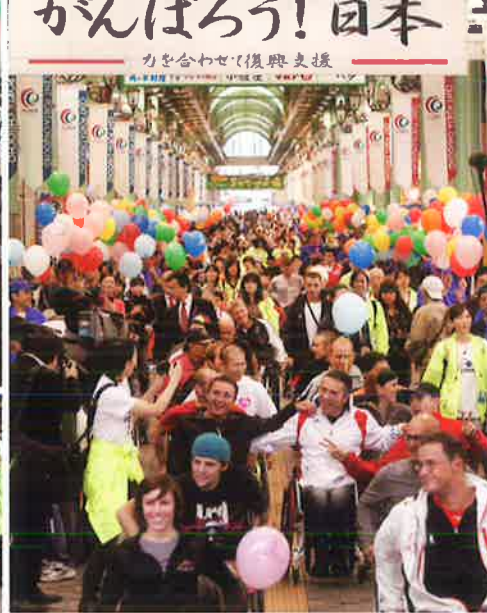
大分県警察音楽隊





選手宣誓
上与那原 寛和(沖縄県)
UEYONABARU HIROKAZU





かんぱろろ!日本

力を合わせて復興支援

大分国際車いすマラソン大会
OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

Oita International Wheelchair Marathon
Proudly supported by DENSO.
かんぱろろ! 復興支援国際車いすマラソンを応援しています。
©2011 WHEELCHAIR MARATHON LTD.





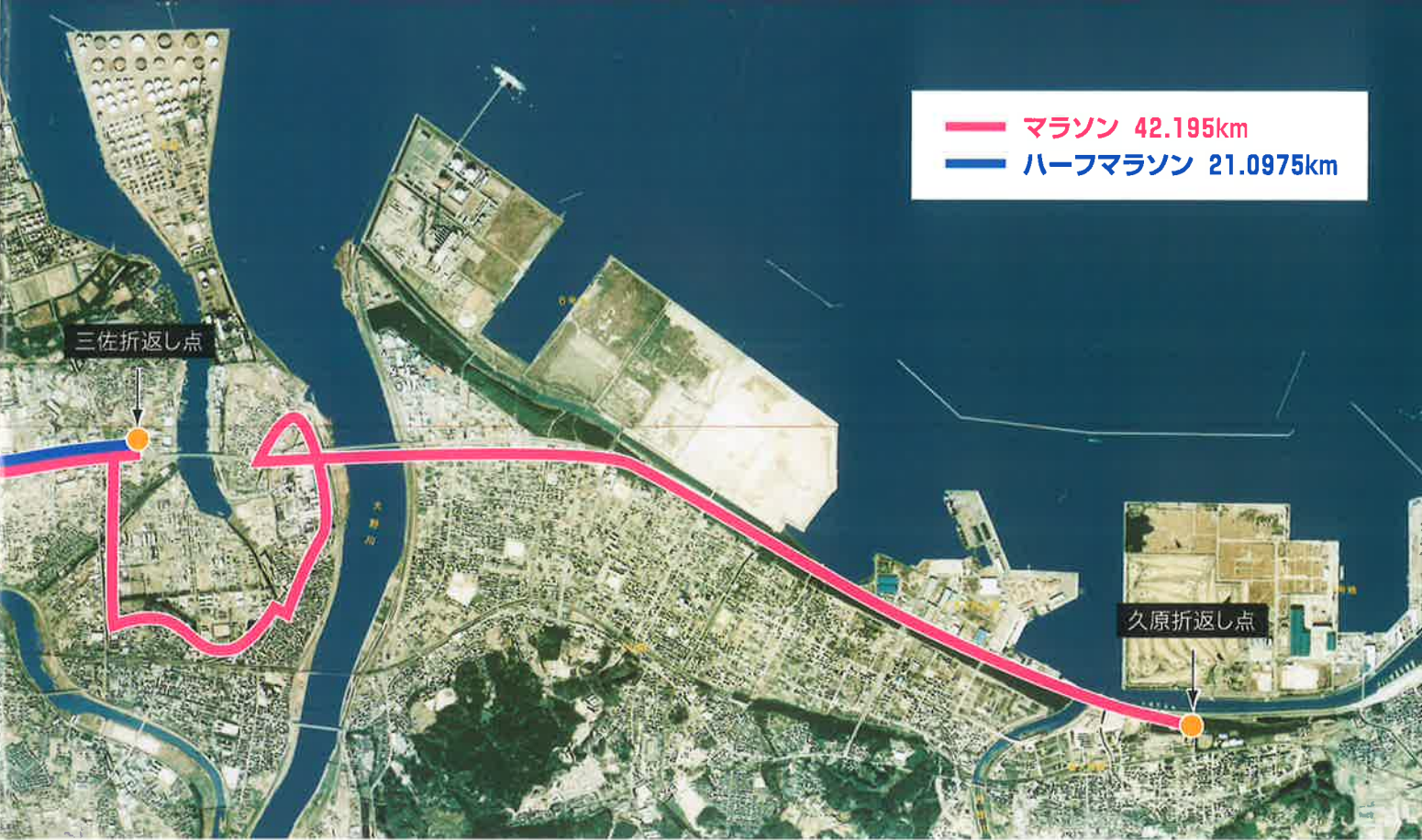




マラソン スターター
大分県知事 広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



11:00am
マラソンスタート







王子折返し点

















閉会あいさつ
大会会長 大分県知事 広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



閉会宣言
大会実行委員長 永松 悟
NAGAMATSU SATORU



マラソン審判長
後藤 昌一
GOTO SYOICHI



ハーフマラソン審判長
幸重 和治
YUKISHIGE KAZUHARU





マラソン男子 T34/53/54 優勝
マルセル・フグ (スイス)
MARCEL HUG



マラソン女子 T34/53/54 優勝
サンドラ・グラフ (スイス)
SANDRA GRAF



マラソン男子 T33/52 優勝
サンティアゴ・サンツ (スペイン)
SANTIAGO SANZ



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝
リチャード・コールマン (オーストラリア)
RICHARD COLMAN



ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝
マニユエラ・シャー (スイス)
MANUELA SCHAEER



厚生労働省
社会福祉局障害保健福祉部
部長 岡田 大造様

社会福祉法人 太陽の家
代表 中村 太郎様

大分県議会 議長
志村 学様

ソニセミコンダクタ九州株式会社
大分工場 センライ株式会社
代表 豊福 宏様

本田技研工業株式会社
代表 吉田 正弘様

三菱商事株式会社
代表 廣田 康人様



ハーフマラソン男子 T88/52 優勝
デュアン・モロー (アメリカ)
DUANE MORROW



ハーフマラソン女子 T88/52 優勝
木山 由加 (岡山県)
KIYAMA YUKA



ハーフマラソン男子 T51 優勝
ケビン・ストークス (アメリカ)
KEVIN STOKES







大分県障がい者体育協会
会長 首藤 忍
SHUTO SHINOBU







大分県警察本部交通部交通機動隊



大分陸上競技協会



大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do



大分県障害者スポーツ指導者協議会







陸上自衛隊第41普通科連隊



資料編

2011

第31回大分国際車いすマラソン大会 結果概要

●気象条件 (大分陸上競技協会/午前11時発表)

・天候 雨 ・気温 18.0℃ ・風向 南南西 ・風速 0.1m/秒 ・湿度 90%

●レース概況

第31回大分国際車いすマラソン大会は、10月30日(日)午前11時、大分県庁前をスタート、大分市営陸上競技場をフィニッシュとする国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コースで行われた。

今回、海外は15の国から55名、国内は37都道府県から206名、計261名の選手が出走。前日から降り続くあいにくの雨の中、マラソン89名、ハーフマラソン131名、計220名が完走した。

マラソン男子では、最速クラスのT34/53/54でマルセル・フグ選手(スイス)と樋口政幸選手(長野県)が、スタート直後から飛び出しデッドヒートを繰り広げ、マルセル・フグ選手が競技場の最後の直線では差し切り2連覇を果たした。T33/52は、サンティアゴ・サンツ選手(スペイン)が2年ぶり3度目の優勝を果たした。

一方、マラソン女子では、T34/53/54でサンドラ・グラフ選手(スイス)が初優勝を飾った。

●記録等

【マラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	マルセル・フグ (スイス)	1° 24' 55"
T33/52優勝	サンティアゴ・サンツ (スペイン)	1° 50' 25"
T51優勝	完走者なし	

〔女子〕

T34/53/54優勝	サンドラ・グラフ (スイス)	1° 45' 37"
T33/52優勝	出走者なし	
T51	出走者なし	

国内 1 位	樋口 政幸 (長野県)	1° 24' 55"
県内 1 位	笹原 廣喜 (大分県)	1° 51' 33"

【ハーフマラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	リチャード・コールマン (オーストラリア)	48' 10"
T33/52優勝	デュアン・モロー (アメリカ)	1° 06' 31"
T51優勝	ケビン・ストークス (アメリカ)	1° 30' 46"

〔女子〕

T34/53/54優勝	マニュエラ・シャー (スイス)	56' 58"
T33/52優勝	木山 由加 (岡山県)	1° 10' 16"
T51	出走者なし	

マラソンの部 表彰者／Prize Winners of marathon

クラス別

(1) 男子T51

完走者なし

(2) 女子T51

出走者なし

(3) 男子T33／52

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries / Territories
1	1° 50' 25"	41	サンティアゴ・サンツ SANTIAGO SANZ	31	スペイン SPAIN
2	1° 59' 07"	13	上与那原 寛和 UEYONABARU HIROKAZU	40	沖縄県 JAPAN
3	2° 22' 03"	55	イ・ビョンジュン LEE BONG-JUN	49	韓国 KOREA

(4) 女子T33／52

出走者なし

(5) 男子T34／53／54

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries / Territories
1	1° 24' 55"	1	マルセル・フグ MARCEL HUG	25	スイス SWITZERLAND
2	1° 24' 55"	5	樋口 政幸 HIGUCHI MASAYUKI	32	長野県 JAPAN
3	1° 28' 39"	4	副島 正純 SOEJIMA MASAZUMI	41	福岡県 JAPAN

(6) 女子T34／53／54

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries / Territories
1	1° 45' 37"	25	サンドラ・グラフ SANDRA GRAF	41	スイス SWITZERLAND
2	1° 45' 45"	11	アマンダ・マクグローリー AMANDA MCGRORY	25	アメリカ U.S.A.
3	1° 54' 36"	67	中山 和美 NAKAYAMA KAZUMI	28	神奈川県 JAPAN

国内1位(マラソン)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries / Territories
1	1° 24' 55"	5	樋口 政幸 HIGUCHI MASAYUKI	32	長野県 JAPAN

県内1位(マラソン)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries / Territories
1	1° 51' 33"	37	笹原 廣喜 SASAHARA HIROKI	37	大分県 JAPAN

ハーフマラソンの部 表彰者 / Prize Winners of half marathon

クラス別

(1) 男子T51

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県 / 国 / 地域 Countries / Territories
1	1° 30' 46"	439	ケビン・ストークス KEVIN STOKES	34	アメリカ U.S.A.
2	1° 40' 13"	440	井上 聡 INOUE SATOSHI	33	愛媛県 JAPAN
3	1° 41' 34"	457	森脇 隆 MORIWAKI TAKASHI	48	兵庫県 JAPAN

(2) 女子T51

出走者なし

(3) 男子T33 / 52

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県 / 国 / 地域 Countries / Territories
1	1° 06' 31"	430	デュアン・モロー DUANE MORROW	44	アメリカ U.S.A.
2	1° 09' 35"	372	ビート・ボッシュ BEAT BOESCH	39	スイス SWITZERLAND
3	1° 10' 29"	399	野田 昭和 NODA AKIKAZU	30	鳥取県 JAPAN

(4) 女子T33 / 52

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県 / 国 / 地域 Countries / Territories
1	1° 10' 16"	395	木山 由加 KIYAMA YUKA	27	岡山県 JAPAN

(5) 男子T34 / 53 / 54

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県 / 国 / 地域 Countries / Territories
1	0° 48' 10"	303	リチャード・コールマン RICHARD COLMAN	26	オーストラリア AUSTRALIA
2	0° 48' 10"	301	渡辺 習輔 WATANABE SHUSUKE	43	大分県 JAPAN
3	0° 48' 14"	307	松永 仁志 MATSUNAGA HITOSHI	39	岡山県 JAPAN

(6) 女子T34 / 53 / 54

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県 / 国 / 地域 Countries / Territories
1	0° 56' 58"	324	マニユエラ・シャー MANUELA SCHAER	26	スイス SWITZERLAND
2	1° 04' 24"	347	小西 恵子 KONISHI KEIKO	33	兵庫県 JAPAN
3	1° 11' 34"	386	緑川 まり子 MIDORIKAWA MARIKO	47	東京都 JAPAN

マラソン クラス別順位／Rankings for Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
—	未 完 走	105	ハインリッヒ・クーベール	ドイツ

世界記録：ハインリッヒ・クーベール (ドイツ)

日本記録：井上 聡 (愛媛県)

大会記録：ステファン・ストローベル (ドイツ)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
—	未 完 走	107	長崎 裕也	東京都

2° 23' 08" 1996 ベルリン

2° 30' 32" 2006 サン・アントニオ

2° 32' 36" 2010 第30回記念大分国際

●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 50' 25"	41	サンティアゴ・サンツ	スペイン
2	1° 59' 07"	13	上与那原 寛和	沖縄県
3	2° 22' 03"	55	イ・ヒョンジュン	韓国
4	2° 26' 19"	83	小幡 健	北海道

世界記録：トーマス・ガイアシュベヘラー (オーストリア)

日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県)

大会記録：サンティアゴ・サンツ (スペイン)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
—	未 完 走	27	高田 稔浩	福井県
—	未 完 走	69	佐藤 仁志	岡山県
—	未 完 走	97	土居本 剛史	香川県

1° 40' 07" 2008 北京パラリンピック

1° 40' 10" 2008 北京パラリンピック

1° 43' 46" 2007 第27回大分国際

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 24' 55"	1	マルセル・フグ	スイス
2	1° 24' 55"	5	樋口 政幸	長野県
3	1° 28' 39"	4	副島 正純	福岡県
4	1° 28' 40"	2	洞ノ上 浩太	福岡県
5	1° 29' 34"	8	花岡 伸和	千葉県
6	1° 31' 25"	7	ハインツ・フライ	スイス
7	1° 31' 25"	24	久保 恒造	北海道
8	1° 31' 27"	3	山本 浩之	福岡県
9	1° 34' 39"	18	ナサニエル・アークリー	オーストラリア
10	1° 34' 42"	23	ブレット・マッカーサー	オーストラリア
11	1° 36' 01"	17	デニス・レミュニエール	フランス
12	1° 36' 01"	33	西本 和広	広島県
13	1° 36' 04"	22	キム・キュデ	韓国
14	1° 36' 05"	28	エブ・ブリックフェルド	デンマーク
15	1° 36' 07"	31	山賀 英二	新潟県
16	1° 36' 28"	16	ホン・ソンマン	韓国
17	1° 36' 47"	6	ジョルデイ・マデラ	スペイン
18	1° 36' 48"	10	ミシェル・フィルトウ	カナダ
19	1° 38' 39"	19	アレクセイ・ピチェノク	ロシア
20	1° 38' 43"	26	吉田 竜太	東京都
21	1° 38' 45"	15	トビアス・ルツチャー	スイス
22	1° 38' 53"	14	コーネル・フィリガー	スイス
23	1° 39' 33"	29	イワン・ゴンチャロフ	ロシア
24	1° 42' 13"	45	長田 弘幸	北海道
25	1° 42' 54"	43	イ・ユノ	韓国
26	1° 45' 20"	21	安岡 チョーク	東京都
27	1° 46' 25"	9	ロジャー・ブイグボ	スペイン
28	1° 46' 31"	50	アルフォンソ・サラゴサ	メキシコ
29	1° 46' 42"	36	田中 秀夫	山口県
30	1° 46' 43"	42	リチャード・ニコルソン	オーストラリア

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
31	1° 46' 47"	32	アレクサンドリノ・シルヴァ	ポルトガル
32	1° 48' 31"	60	安川 第五郎	福岡県
33	1° 48' 31"	54	伊藤 浩司	高知県
34	1° 48' 32"	48	山崎 正一	高知県
35	1° 48' 52"	30	アウベルト・バプチスタ	ポルトガル
36	1° 49' 05"	46	ユ・ヒョンデ	韓国
37	1° 50' 22"	85	前長 聖治	広島県
38	1° 50' 57"	68	前野 耕一郎	高知県
39	1° 51' 33"	37	笹原 廣喜	大分県
40	1° 51' 44"	62	ホン・スファ	韓国
41	1° 51' 48"	52	橋爪 淳	神奈川県
42	1° 52' 13"	34	岩下 啓三	熊本県
43	1° 52' 41"	56	小林 大	三重県
44	1° 53' 20"	59	島田 一彦	三重県
45	1° 53' 52"	63	トラヴィス・ドットソン	アメリカ
46	1° 54' 05"	111	河室 隆一	大分県
47	1° 54' 13"	71	狩谷 秀明	広島県
48	1° 54' 40"	58	松浦 辰雄	福島県
49	1° 54' 47"	20	ピエール・フェアーバンク	フランス
50	1° 54' 49"	77	中田 真也	長野県
51	1° 55' 55"	35	渡邊 敏貴	東京都
52	1° 57' 00"	88	横田 茂	石川県
53	1° 57' 11"	74	立松 秀泰	愛知県
54	1° 58' 10"	64	イアン・ローデ	オーストラリア
55	1° 58' 33"	96	高橋 公博	宮城県
56	1° 58' 42"	82	飯塚 裕治	島根県
57	1° 59' 12"	73	池田 泰広	京都府
58	2° 02' 16"	72	青野 真佐男	愛知県
59	2° 04' 32"	93	萩堂 盛助	沖縄県
60	2° 04' 33"	47	平澤 三七	長野県

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
61	2° 04' 37"	90	富川 文男	山口県
62	2° 04' 37"	44	齋藤 寛	埼玉県
63	2° 04' 48"	80	友岡 昭二	愛知県
64	2° 05' 25"	66	藤原 修	大分県
65	2° 05' 26"	76	吉松 時義	大分県
66	2° 05' 27"	75	及川 幸司	宮城県
67	2° 10' 34"	78	三浦 智晴	大分県
68	2° 11' 09"	86	山入端 清宗	沖縄県
69	2° 11' 27"	99	中嶋 知春	宮城県
70	2° 15' 40"	51	エクトル・エルナンデス	メキシコ
71	2° 16' 24"	91	野々村 知幸	愛知県
72	2° 24' 27"	84	ピーター・ホーキンス	アメリカ
73	2° 25' 36"	94	川路 昭男	鹿児島県
74	2° 30' 46"	98	大城 盛昭	沖縄県
75	2° 32' 19"	89	吉松 豪次郎	静岡県
76	2° 35' 11"	100	吉田 穰	北海道

世界記録：ハインツ・フライ (スイス)
 日本記録：洞ノ上 浩太 (福岡県)
 大会記録：ハインツ・フライ (スイス)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
77	2° 37' 16"	110	川谷 功	長崎県
78	2° 47' 32"	92	須藤 健一	千葉県
—	未完走	12	アラン・フス	フランス
—	未完走	38	澤村 聡一	京都府
—	未完走	40	西田 宗城	大阪府
—	未完走	49	西原 健一	高知県
—	未完走	70	ピーター・パーク	アメリカ
—	未完走	79	二本 一己	大分県
—	未完走	87	田口 勉	埼玉県
—	未完走	101	藤田 昭彦	福井県
—	未完走	102	松川 幸市	沖縄県
—	未完走	103	嘉松 一男	長崎県
—	未完走	104	高桑 健	東京都
—	未完走	106	今泉 武	茨城県
—	未完走	108	柴田 雅年	愛知県

1° 20' 14" 1999 第19回大分国際
 1° 22' 01" 2011 オンシンゲン
 1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 45' 37"	25	サンドラ・グラフ	スイス
2	1° 45' 45"	11	アマンダ・マクグローリー	アメリカ
3	1° 54' 36"	67	中山 和美	神奈川県
4	2° 03' 22"	53	サンドラ・ハガー	スイス

世界記録：土田 和歌子 (東京都)
 日本記録：土田 和歌子 (東京都)
 大会記録：土田 和歌子 (東京都)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
5	2° 10' 45"	81	高嵩 瑞貴	東京都
6	2° 11' 54"	109	竹下 いづみ	神奈川県
7	2° 38' 30"	95	スベトラーナ・ヤロシュヴィッチ	ロシア
—	未完走	39	ダイアン・ロイ	カナダ

1° 38' 32" 2001 第21回大分国際
 1° 38' 32" 2001 第21回大分国際
 1° 38' 32" 2001 第21回大分国際

ハーフマラソン クラス別順位/Rankings for Half Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 30' 46"	439	ケビン・ストークス	アメリカ
2	1° 40' 13"	440	井上 聡	愛媛県
3	1° 41' 34"	457	森脇 隆	兵庫県
4	1° 46' 38"	453	平山 健悟	福岡県
5	2° 04' 19"	476	清田 慎也	熊本県

日本記録：三浦 尊 (愛知県)
大会記録：三浦 尊 (愛知県)

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
—	未完走	456	甲斐 邦生	大分県
—	未完走	458	ジェレミー・フィントン	アメリカ
—	未完走	465	大出 積	大分県
—	未完走	471	バレリー・クリヴォフ	ロシア
—	未完走	477	五反田 法行	大分県

1° 04' 09" 1999 第19回大分国際
1° 04' 09" 1999 第19回大分国際

●T33/52 男子

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 06' 31"	430	デュアン・モロー	アメリカ
2	1° 09' 35"	372	ピート・ボッシュ	スイス
3	1° 10' 29"	399	野田 昭和	鳥取県
4	1° 10' 52"	379	松本 直幸	福岡県
5	1° 11' 03"	388	大矢 勇気	兵庫県
6	1° 17' 03"	396	小出 公典	大分県
7	1° 18' 33"	404	松尾 充浩	大阪府
8	1° 19' 09"	413	関谷 真一	宮崎県
9	1° 22' 11"	404	阿南 正史	大分県
10	1° 24' 30"	420	岩上 豪一	鳥取県
11	1° 27' 38"	412	藤重 純也	京都府
12	1° 28' 04"	460	オースチン・コガー	アメリカ
13	1° 28' 13"	407	尾島 宏治	大分県
14	1° 29' 22"	424	川久保 一馬	佐賀県
15	1° 31' 44"	443	洲鎌 敏美	沖縄県

日本記録：上与原 寛和 (沖縄県)
大会記録：上与原 寛和 (沖縄県)

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
16	1° 32' 27"	426	今井 義隆	大阪府
17	1° 35' 12"	438	田湊 寿一	大分県
18	1° 38' 03"	436	比嘉 三男	沖縄県
19	1° 38' 30"	428	西島 健一郎	熊本県
20	1° 38' 43"	441	栗原 泰喜	熊本県
21	1° 38' 56"	454	久道 良夫	宮城県
22	1° 40' 30"	445	工藤 金次郎	徳島県
23	1° 41' 39"	432	佐々木 法宏	東京都
24	1° 45' 41"	431	高見 浩	岡山県
25	1° 55' 33"	449	中崎 真	鹿児島県
26	1° 55' 41"	451	西村 泰芳	福岡県
27	2° 00' 10"	452	一本木 一裕	岐阜県
—	未完走	425	徳政 宏一	広島県
—	未完走	469	渡嘉敷 直秀	沖縄県

49' 38" 2008 長野
53' 59" 2006 第26回大分国際

●T33/52 女子

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 10' 16"	395	木山 由加	岡山県
—	未完走	467	仲元 ゆかり	兵庫県

日本記録：八巻 智美 (福島県)
大会記録：ジェニー・ルンドブラッド (スウェーデン)

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
—	未完走	475	豆塚 エリ	大分県

1° 03' 09" 2008 長野
58' 03" 2002 第22回大分国際

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	48' 10"	303	リチャード・コールマン	オーストラリア
2	48' 10"	301	渡辺 習輔	大分県
3	48' 14"	307	松永 仁志	岡山県
4	48' 14"	304	西原 宏明	京都府
5	48' 21"	302	佐矢野 利明	大分県
6	51' 15"	309	藤川 泰博	兵庫県
7	51' 46"	310	セルゲイ・シロフ	ロシア
8	53' 44"	312	用田 竹司	京都府
9	54' 42"	470	グリゴリー・ムルギン	ロシア
10	54' 46"	352	杉尾 良一	大分県
11	54' 48"	320	伊東 浩之	長崎県
12	55' 14"	478	渡辺 勝	福岡県
13	55' 45"	322	竹重 和昭	山口県

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
14	56' 39"	311	嶋田 俊幸	福井県
15	56' 44"	317	原 雅弘	高知県
16	56' 59"	392	川尻 信二	佐賀県
17	57' 06"	332	松浦 正治	宮崎県
18	57' 09"	326	下村 新也	熊本県
19	58' 01"	335	小川 敬	宮崎県
20	58' 02"	327	有馬 良信	宮崎県
21	58' 03"	336	鬼村 正人	鳥根県
22	58' 39"	350	城 隆志	大分県
23	58' 42"	313	ジェシー・ヒルサルガド	メキシコ
24	58' 54"	348	那須 広明	鳥取県
25	59' 23"	321	ハロルド・リラガン	フィリピン
26	59' 26"	345	炭谷 延幸	福岡県

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
27	1° 00' 15"	346	城間 圭亮	沖縄県
28	1° 00' 18"	306	辰巳 晃一	愛知県
29	1° 00' 21"	329	ピンス・カビシア	スイス
30	1° 00' 22"	315	山本 秀明	広島県
31	1° 00' 22"	337	馬本 節男	広島県
32	1° 00' 24"	325	坂元 幸雄	大分県
33	1° 00' 28"	318	川合 龍	栃木県
34	1° 00' 31"	323	安達 新一	熊本県
35	1° 01' 57"	340	高瀬 優輔	福井県
36	1° 03' 25"	409	前田 究	鹿児島県
37	1° 03' 57"	331	吉川 勇	大分県
38	1° 04' 42"	328	松永 洋一	長崎県
39	1° 04' 52"	366	能島 孝洋	岡山県
40	1° 05' 20"	342	日野浦 紳	広島県
41	1° 05' 37"	341	和田 直也	京都府
42	1° 05' 57"	362	渡邊 昭次	大分県
43	1° 05' 57"	369	黒田 章	熊本県
44	1° 06' 06"	333	岩切 泰司	佐賀県
45	1° 06' 56"	370	松井 美奈男	愛知県
46	1° 07' 25"	383	橋本 修二	愛媛県
47	1° 07' 29"	371	本庄 一雄	北海道
48	1° 07' 36"	343	山下 次男	宮崎県
49	1° 07' 45"	334	フゴー・ミュラー	スイス
50	1° 07' 54"	359	原田 耕一	大分県
51	1° 08' 25"	357	佐藤 隆信	大分県
52	1° 08' 41"	382	佐野 純一郎	京都府
53	1° 08' 48"	353	片倉 政人	沖縄県
54	1° 08' 49"	360	木下 稔	長崎県
55	1° 09' 50"	367	前田 純一	長崎県
56	1° 09' 58"	377	後 義春	福井県
57	1° 10' 51"	349	小西 龍次	兵庫県
58	1° 11' 05"	376	外山 哲功	宮崎県
59	1° 11' 07"	354	鎌田 成利	徳島県
60	1° 11' 07"	375	平野 勝博	熊本県
61	1° 11' 33"	385	宮田 実	福岡県
62	1° 11' 46"	364	阿部 一雄	愛知県
63	1° 11' 47"	400	杉浦 武幸	愛知県
64	1° 11' 52"	380	菊谷 清	長崎県
65	1° 12' 32"	389	津島 廣美	宮崎県
66	1° 12' 32"	381	坂口 茂行	熊本県

日本記録：副島 正純 (福岡県)
大会記録：渡辺 習輔 (大分県)

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	56' 58"	324	マニユエラ・シャー	スイス
2	1° 04' 24"	347	小西 恵子	兵庫県
3	1° 11' 34"	386	緑川 まり子	東京都

日本記録：畑中 和 (兵庫県)
大会記録：土田 和歌子 (東京都)

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
67	1° 13' 14"	421	竹内 信広	熊本県
68	1° 16' 57"	378	加須屋 正和	石川県
69	1° 18' 22"	401	加藤 久	北海道
70	1° 20' 08"	402	木下 正隆	熊本県
71	1° 20' 26"	393	奥山 幸之助	熊本県
72	1° 20' 49"	374	林 浩久	静岡県
73	1° 23' 22"	408	山田 武一	鳥取県
74	1° 23' 55"	394	田村 亮	兵庫県
75	1° 25' 22"	416	イアン・ゲイニー	オーストラリア
76	1° 25' 40"	433	矢野 光孝	宮崎県
77	1° 26' 01"	422	岡田 勇	埼玉県
78	1° 26' 42"	418	吉田 俊彦	宮崎県
79	1° 26' 43"	351	塩路 優	大分県
80	1° 27' 24"	390	田中 浩貴	兵庫県
81	1° 27' 50"	363	チェン・シンリエン	中国
82	1° 29' 41"	429	藤原 大記	愛知県
83	1° 30' 39"	437	玉井 亨	岐阜県
84	1° 30' 50"	423	田中 成明	愛媛県
85	1° 34' 00"	442	中島 隆之	岡山県
86	1° 35' 44"	448	北野 博	福井県
87	1° 37' 19"	368	高田 雄三	静岡県
88	1° 38' 15"	387	山田 隼平	鳥根県
89	1° 38' 24"	446	井上 政一	北海道
90	1° 44' 29"	427	松本 千太郎	大分県
91	1° 44' 38"	450	安野 祐平	鳥取県
92	1° 45' 11"	459	外山 實	宮崎県
-	未完走	308	福場 輝昭	山口県
-	未完走	314	村田 昌之	兵庫県
-	未完走	316	村上 勝也	佐賀県
-	未完走	319	カルロス・オリベイラ	ブラジル
-	未完走	339	服部 保作	静岡県
-	未完走	344	松尾 健次	佐賀県
-	未完走	397	酒井 俊二	愛知県
-	未完走	405	森 勝利	広島県
-	未完走	410	中村 久次	愛媛県
-	未完走	411	木部 毅	大分県
-	未完走	463	武久 宏利	大分県
-	未完走	466	宇賀治 孝一	大分県
-	未完走	474	坂本 悠弥	熊本県

41' 56" 2008 リスボン
44' 37" 2003 第23回大分国際

順位 Rank	記録 Time	ナンバー Number Card	氏名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
4	1° 11' 50"	444	アクザーナ・アブデカリモヴァ	ロシア
5	1° 21' 18"	391	有屋田 智香	大分県
6	1° 22' 23"	398	奥谷 いつ子	愛知県

48' 56" 2000 福井ハーフ
49' 36" 2000 第20回大分国際

国・地域、都道府県別の出走者数

The Number of Participants of Countries and Territories

国内出走者

Japanese Participants

都道府県名 Prefecture	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
1 北海道	4		3		7
青森県					
岩手県					
2 宮城県	3		1		4
秋田県					
山形県					
3 福島県	1				1
4 茨城県	2				2
5 栃木県			1		1
群馬県					
6 埼玉県	2		1		3
7 千葉県	2				2
8 東京都	5	1	1	1	8
9 神奈川県	1	2			3
10 新潟県	1				1
富山県					
11 石川県	1		1		2
12 福井県	2		4		6
山梨県					
13 長野県	3				3
14 岐阜県			2		2
15 静岡県	1		3		4
16 愛知県	5		6	1	12
17 三重県	1				1
滋賀県					
18 京都府	2		5		7
19 大阪府	1		2		3
20 兵庫県			7	2	9
奈良県					
和歌山県					
21 鳥取県			5		5
22 島根県	1		2		3
23 岡山県	1		4	1	6
24 広島県	3		5		8
25 山口県	2		2		4
26 徳島県			2		2
27 香川県	1				1
28 愛媛県			4		4
29 高知県	4		1		5
30 福岡県	4		6		10
31 佐賀県			5		5
32 長崎県	2		5		7
33 熊本県	1		12		13
34 大分県	6		21	2	29
35 宮崎県			10		10
36 鹿児島県	1		2		3
37 沖縄県	5		5		10
計	68	3	128	7	206

海外出走者

Foreign Participants

国又は地域名 Countries and Territories	初 New	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total
		男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
1 オーストラリア AUSTRALIA		4		2		6
2 ブラジル BRAZIL				1		1
3 カナダ CANADA		1	1			2
4 中国 CHINA				1		1
5 デンマーク DENMARK		1				1
6 フランス FRANCE		3				3
7 ドイツ GERMANY		1				1
8 韓国 KOREA		6				6
9 メキシコ MEXICO		2		1		3
10 フィリピン PHILIPPINES				1		1
11 ポルトガル PORTUGAL		2				2
12 ロシア RUSSIA		2	1	3	1	7
13 スペイン SPAIN		3				3
14 スイス SWITZERLAND		4	2	3	1	10
15 アメリカ U.S.A.		3	1	4		8
計 Total		32	5	16	2	55

出走者 Participants	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Participants 37都道府県	68	3	128	7	196	10
海外 Foreign Participants 15か国	32	5	16	2	48	7
合計 Total 16か国	100	8	144	9	244	17

完走者 Finishers	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Participants 37都道府県	53	3	111	5	164	8
海外 Foreign Participants 13か国	29	4	13	2	42	6
合計 Total 14か国	82	7	124	7	206	14

【大会スケジュール】

時刻	10月29日(土)	10月30日(日)
9:00		↑ 00 ウォームアップ
9:30		
10:00		↓ 25 選手整列開始 40 交通規制開始 57 スタート地点整列完了
10:30		
11:00	↑ 00 コース下見	↑ 00 マラソンスタート
11:30		↑ 03 ハーフマラソンスタート
12:00		45 ハーフトップフィニッシュ見込
12:30	↓ 45	
13:00	↑ 00 選手受付・クラス分け (大分県庁舎)	20 マラソントップフィニッシュ見込
13:30		10 ハーフフィニッシュ地点閉鎖
14:00		↓ 00 マラソンフィニッシュ地点閉鎖
14:30		↑ 20 閉会式 (大分市営陸上競技場)
15:00		↓ 10
15:30	↓ 30	
16:00	↑ 00 開会式～パレード (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
16:30	↓ 40	
17:00	↑ 00 選手記者会見 (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
17:30	↓ 00	
18:00		↑ 00 交歓の夕べ (大分県庁舎)
18:30		
19:00		
19:30		
20:00		↓ 00

【開会式次第】

平成23年10月29日(土) ガレリア竹町ドーム広場

順序	式次第	時刻	備考
1	アトラクション	15:20~	
2	協賛企業紹介	15:55	
3	開式通告	16:00	ファンファーレ (大分県警察音楽隊)
4	大会会長あいさつ	16:01	大会会長 大分県知事
5	地元市長あいさつ	16:07	大会副会長 大分市長
6	主催者・来賓紹介	16:13	
7	選手宣誓	16:16	選手代表
8	閉式通告	16:19	

【開会式関連イベント】

イベント	場所	時刻	備考
パレード	右記コース	16:20 ~16:40	ガレリア竹町ドーム広場~赤レンガ通商店街 ~セントポルタ中央町商店街~竹町通商店街

【スタート次第】

平成23年10月30日(日) 大分県庁前

順序	式次第	時刻	備考
1	競技係員・協力者集合	8:30	
2	ウォームアップ開始	9:00	
3	競技役員集合	10:00	一般財団法人大分陸上競技協会審判員 (大分市庁舎中庭)
4	ウォームアップ終了	10:25	
5	選手整列開始	10:25	
6	スタート地点交通規制開始	10:40	
7	選手整列完了	10:45	
8	スタート地点選手誘導開始	10:50	
9	選手ラインナップ完了	10:57	
10	マラソンスタート	11:00	スターター: 大分県知事
11	ハーフマラソンスタート	11:03	スターター: 厚生労働省障害保健福祉部長

【閉会式次第】

平成23年10月30日(日)大分市営陸上競技場

順序	式次第	時刻	備考
1	式典係員・協力者集合	13:20	
2	選手団・役員集合開始	14:00	
3	選手団・役員集合完了	14:15	
4	式典準備完了	14:15	
5	開式通告	14:20	ファンファーレ
6	成績発表(ハーフマラソンの部)	14:21	ハーフマラソン審判長 一般財団法人大分陸上競技協会
7	表彰(ハーフマラソン) 男子T51(1位~3位) 女子T33/52(1位~3位) 男子T33/52(1位~3位) 女子T34/53/54(1位~3位) 男子T34/53/54(1位~3位)	14:26	表彰者 大会役員・来賓
8	成績発表(マラソンの部)	14:36	マラソン審判長 一般財団法人大分陸上競技協会
9	表彰(マラソン) 男子T51(1位~2位) 男子T33/52(1位~3位) 女子T34/53/54(1位~3位) 男子T34/53/54(1位~3位)	14:41	表彰者 大会役員・来賓
10	表彰(大分県知事賞) マラソン国内、県内 1位	14:58	大分県知事
11	大会会長あいさつ	15:00	大会会長 大分県知事
12	国旗・県旗・大会旗降納	15:05	
13	閉会宣言	15:06	ファンファーレ
14	閉式通告	15:07	
15	選手退場	15:10	

【交歓の夕べ次第】

平成23年10月30日(日)大分県庁舎新館14階

順序	式次第	時刻	備考
1	受付開始	17:00	
2	あいさつ・乾杯	18:00	
3	閉会	20:00	

第31回大分国際車いすマラソン大会実施要綱

1 目的

この大会は、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的とする。

2 名称

第31回大分国際車いすマラソン大会

3 主催

大分県、財団法人日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会、日本身体障害者陸上競技連盟、大分市、大分合同新聞社、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会

4 公認

国際パラリンピック委員会

(この大会は、IPC Athletics Approved Event として公認を受けている。マラソンについては、IPC Athletics 選手ライセンス登録が完了し、かつ、国際クラスを保持する選手の結果及び記録のみ、IPC Athletics の公認対象となる。なお、ハーフマラソンの全結果は、IPC Athletics の公認対象ではない。)

5 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

6 後援

外務省、厚生労働省、大分県教育委員会、大分市教育委員会、公益財団法人大分県体育協会、社団法人大分県身体障害者福祉協会、社会福祉法人大分合同福祉事業団、社会福祉法人大陽の家、社会福祉法人大分県共同募金会、社団法人大分県理学療法士協会、NHK大分放送局、株式会社大分放送、株式会社テレビ大分、OAB大分朝日放送、株式会社エフエム大分

7 協賛

オムロン株式会社、ソニー株式会社、本田技研工業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社デンソー、株式会社本田技術研究所、新日本製薬株式会社、株式会社大分銀行、株式会社ベスト電器、南九州コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社富士通エフサス、株式会社九電工、大分みらい信用金庫、株式会社ジョイフル、キャノン株式会社、富士通株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニティーセンター

8 協力

大分県警察本部、陸上自衛隊第41普通科連隊、大分市交通指導員連合会、日本赤十字社大分県支部、国立大学法人大分大学、別府重度障害者センター、医療法人社団恵愛会大分中村病院、社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、大分県障害者スポーツ指導者協議会、KLMオランダ航空会社、株式会社日本航空、全日本空輸株式会社、九州旅客鉄道株式会社

9 日時

平成23年10月29日(土)

11時00分～12時40分 コース下見(大分城址公園出発)
12時00分～15時30分 選手受付・クラス分け(大分県庁舎本館1階)
16時00分～
16時40分 開会式(ガレリア竹町ドーム広場)
パレード(市内中心部商店街)

平成23年10月30日(日)

9時00分～10時20分 手荷物・生活用車いすの受付(大分城址公園)
9時00分～10時20分 競技用車いすの検定(大分文化会館北側)
9時00分～10時25分 ウォームアップ(大分市役所北側)
10時25分～10時45分 プレラインアップ(大分市役所東側)
11時00分 マラソンスタート(大分県庁前)
11時03分 ハーフマラソンスタート(大分県庁前)
14時20分～ 閉会式・表彰(大分市営陸上競技場)
18時00分～20時00分 交歓の夕べ(大分県庁舎)

10 実施種目及びコース

マラソン(42.195km)

大分市内(国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

ハーフマラソン(21.0975km)

大分市内(国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

11 参加資格

(1) マラソン参加選手にあつては、以下の者とする。

① 国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者、かつ日本身体障害者陸上競技連盟に登録した者

で、主催者が認定した者

② 外国・地域選手については、車いす使用者で、かつ各国の国際パラリンピック委員会に加盟した団体、またはそれに該当する団体に登録した者で、主催者が認定した者

(2) ハーフマラソン参加選手にあつては、以下の者とする。

① 国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者

② 外国・地域選手については、車いす使用者で主催者が認定した者

(3) 上記については、平成23年10月30日現在、満14歳以上の者とする。

12 競技規則

2011-2012 IPC ATHLETICS競技規則、平成23年度日本身体障害者陸上競技連盟競技規則及び別に定める本大会競技規則による。

13 クラス分け

(1) マラソン、ハーフマラソンとも以下のクラスに分ける。

T51、T33/52、T34/53/54(3クラス)

(2) クラス分けが必要な選手については、受付において判定する。

なお、この大会で行われるクラス分けは、日本国内では有効であるが、IPC Athletics の国際クラスとしては承認されるものではない。

14 ドーピング検査

本大会では、ドーピング検査を実施する。

15 表彰

(1) 表彰は、マラソン・ハーフマラソンとも男女別・クラス別に1位から3位までとする。

(順位決定には、IPC Athleticsにおける公認や選手登録の有無は影響しない。)

(2) マラソンの部においては、一定以上の成績をあげた選手に対して、賞金を授与する。金額については、別に定める。

16 参加料

参加料は、マラソン3,000円、ハーフマラソン1,000円とする。

なお、参加料については、レース前日の選手受付において現金で徴収するものとする。

17 申込方法

参加申込書に必要事項を明記し、顔写真2枚を添付の上、平成23年8月31日(木)までに大会事務局あて送付すること(当日消印有効。なお、メールによる申込みの場合は、顔写真の画像ファイルを1枚添付すればよい)。

18 競技中の事故について

競技中に事故が発生した場合には、応急の処置については主催者において実施するが、治療費は原則として選手の負担とする(健康保険証を持参すること)。

また、傷害保険の加入については、主催者において行う。

19 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として競技を実施する。

20 健康管理

出走における健康管理については、自己責任とする。

21 個人情報の取扱い

主催者及び大会事務局は、個人情報保護に関する法令を遵守する。

なお、取得した個人情報は参加資格の審査、プログラム編成及び作成、応援チラシ等の印刷物の作成、報道機関からの問い合わせ、広報活動、記録発表並びにその他競技運営に必要な用途に限り利用する。

22 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉保健部障害福祉課内、大分県障がい者体育協会に置く。

所在地 (〒870-8501) 大分市大手町3丁目1番1号

電話番号 097-533-6006

F A X 097-506-1740

大分国際車いすマラソン大会事務局メールアドレス

kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp

大分国際車いすマラソン大会ホームページURL(アドレス)

<http://www.kurumaisu-marathon.com/>

第31回大分国際車いすマラソン大会競技規則

- 1 本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
- 2 マラソンとハーフマラソンのスタートは、時間差スタートとし、時間差は3分とする(男女共通)。
- 3 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
- 4 本大会では、種目(マラソン・ハーフマラソン)、クラス又は性別の異なる選手の背後を迫走する行為(ドラフティング)を禁止する。
- 5 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
- 6 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。
- 7 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられるものとする。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 8 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 9 競技者は、走行中、腕章をつけた明確に識別できる公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。
- 10 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
- 11 クラス分けについては、別紙クラス分け表による。
- 12 関門の制限時間を次のとおり設ける。
(マラソンの部)
5km地点……………30分00秒 15km地点……………1時間00分00秒
30km地点……………2時間00分00秒 フィニッシュ地点……………3時間00分00秒
(ハーフマラソンの部)
5km地点……………27分00秒 10km地点……………57分00秒
15km地点……………1時間27分00秒 フィニッシュ地点……………2時間07分00秒
制限時間を超えた競技者は、直ちに収容車に収容する。
- 13 水の供給については、次のとおりとする。
(1) 水供給所を次のとおり設ける。
マラソンの部…10km、20km、30km、40km地点付近
ハーフマラソンの部…10km、20km(マラソン40km地点と兼ねる。)地点付近
(2) 主催者が用意するものは水だけとし、清涼飲料水は用意しない。
(3) 競技者は、主催者が設けた場所以外で他人から飲食物やスポンジなどを受け取った場合は、失格とする。なお、主催者が設けた場所では、競技役員の介助を受けてもよい。
- 14 車いすについては、2011-2012 IPC ATHLETICS競技規則及び平成23年度日本身体障害者陸上競技連盟競技規則の規定を適用する。
- 15 本大会では、ドーピング検査を実施する。

【参考】

「車いすトラック競技に関する規定」

(2011-2012 IPC ATHLETICS競技規則から抜粋・一部意訳)

- 車いすは最低でも2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし、小さな車輪は、車いすの前方になければならない。
- 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、また2つの後輪の車軸を結んだ幅より広く突き出ているはならない。車いす本体の地面からの高さは最高50cmとする。
- 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。
- 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ70cm、50cmを超えてはならない。
- 各大輪には平らで円形のブッシュリムをただ1つ付けることができる。片腕で車いすを操作する競技者については、診断書及び大会へのエントリー用紙に記載されていれば、この規則を変更することができる。
- 車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーも使用してはならない。
- トラック及び道路競技ではミラーの使用を禁止する。
- 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認められる。
- 800m以上のすべてのレースでは、競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
- 車いすは招集場で測定され、競技開始前にその場を離れることはできない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始または終了後に競技役員が再検査することがある。
- 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面またはトラックに接触しないようにしなければならない。
- 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。
- 競技役員は、何よりも車いす及びそれを使用する競技者の安全性に責任を持たなくてはならない。

【別紙】クラス分け表

T51

- 肘の屈筋及び手首の背屈筋が機能する。肘の伸筋は機能するが(筋力3以下)手首の掌屈筋は機能しない。肩関節が弱い場合がある(神経機能残存レベル C6)。

T33/52

T33

- 中程度四肢麻痺か三肢麻痺か重度な片麻痺で車いす使用。上肢のみで車いす駆動。利き腕はほぼ正常である。上肢の痙性の程度は2+である。
- クラス3と4を区別するために、車いすの駆動時の体幹運動と手指機能は重要である。もし、選手が駆動動作に早い体幹運動を行う際に非常に劣った能力や、又は著しい非対称的な上肢動作、前進加速を妨げるような握りやリリースを示す場合、彼らはクラス3である。

T52

- 肘の屈筋と伸筋、手首の背屈筋及び手の掌屈筋が機能する。大胸筋が機能する。手内筋の萎縮あり(神経機能残存レベル C7/8)。
- 車いす常用。筋力や運動性の低下。片上肢または両上肢に痙性あり。

T34/53/54

T34

- 両麻痺(diplegia)で車いすを上肢で駆動する。体幹のバランスや上肢機能良好。体幹の痙性の程度は2から1。上肢はときどき正常に見える。
- 手の細かな動きの影響を受けるかもしれないが、選手は、早いつかみ動作とリリースで、長く、力強いストロークを行うことが可能である。車いす駆動の推進の間、これらの細かな運動は、必須でない。前後方向への強い体幹運動は、車いす駆動動作の腕のストローク動作をサポートする。これらの運動が起こらないならば、体幹はよくバランスが保たれて、腕の動作のために安定した土台を形成する。車いすがカーブする時、体幹はバランスを崩さずに車いすに続く。

T53

- 両上肢機能正常又はほぼ正常。腹筋と下部背筋の機能が無い。(神経機能残存レベル T1~T7)。

T54

- 両上肢正常。通常体幹の回旋ができ、腹筋が機能する(神経機能残存レベルT8~S2)。又は準ずる機能障害のあるもの。両下肢の筋力が合計70点以下。
- 両大腿切断・片大腿切断・両下腿切断・片下腿切断(足関節離断含む)。

(※)詳しいことは、IPC ATHLETICS CLASSIFICATION HANDBOOK 2006をご参照になるか、大会事務局までお問い合わせください。

<http://ipc-athletics.paralympic.org/Classification/>

【大会役員】(Executive Committee Members)

大会会長	大分県知事		廣瀬	貞
副会長	財団法人日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会	会長	鳥原	憲
副会長	日本身体障害者陸上競技連盟	会長	芝田	光
副会長	大分市長		釘宮	徳
副会長	大分合同新聞社	代表取締役社長	長野	磐
副会長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	会長	小倉	健
副会長	大分県障がい者体育協会	会長	山首	人
顧問	オムロン株式会社	代表取締役社長	山田	忍
顧問	一般財団法人陸上競技協会	会長	小川	仁
顧問	大分県教育委員会	教育長	野中	二
顧問	大分市教育委員会	教育長	足立	孝
顧問	財団法人大分県体育協会	会長	広瀬	一
顧問	社団法人大分県身体障害者福祉協会	会長	戸高	勝
顧問	社会福祉法人大分合同福祉事業団	理事長	長野	貞
顧問	社会福祉法人太陽の家	理事長	中村	誠
顧問	大分県警察本部	本部長	太田	郎
顧問	陸上自衛隊第41普通科連隊	副連隊長	上原	徳
参与	大分県土木建築部	部長	梅崎	敏
参与	大分県警察本部交通部	部長	當所	彦
参与	大分市土木建築部	部長	生山	健
参与	財団法人日本障害者スポーツ協会	理事・技術委員長	大久保	次
参与	財団法人日本障害者スポーツ協会	理事・医学委員長	陶山	郎
参与	大分合同新聞社	取締役副社長	長野	二
参与	大分合同新聞社	専務取締役	利満	志
参与	大分合同新聞社	常務取締役	松原	美
参与	大分合同新聞社	取締役編集局長	藤内	夫
参与	大分合同新聞社	職役(ネットワーク/本部部長兼広報課長)	入不	一
参与	別府重度障害者センター	所長	小石	志
委員長	大分県福祉保健部	部長	永松	隆
副委員長	大分市福祉保健部	部長	入田	公
副委員長	大分合同新聞社	事業局長	阿南	二
副委員長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	副会長常務理事	高橋	広
副委員長	一般財団法人陸上競技協会	理事長	濱本	幸
委員	大分県教育庁体育保健課	体育保健課長	渚	勉
委員	大分県障がい者体育協会	理事	吉松	夫
委員	大分県警察本部交通部	交通規制課長	渡邊	行
委員	大分県警察本部交通部	交通機動隊隊長	永田	義
委員	大分中央警察署	署長	三田	典
委員	大分東警察署	署長	河野	正
委員	大分市福祉保健部	大分市福祉事務所次長兼障害福祉課長	仲野	勇
委員	大分市教育委員会事務局	スポーツ・健康教育課長	秦	雄
委員	大分合同新聞社	事業部長	松尾	男
委員	一般財団法人陸上競技協会	総務部長	羽田野	明
委員	大分県障害者スポーツ指導者協議会	会長	堀川	則
委員	別府重度障害者センター	運動療法士長	木畑	美
委員	社会福祉法人太陽の家	健康推進課長	服部	二
委員	社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター	実践リハビリテーション部	安藤	聡
委員	大分国際車いすマラソン通訳ボランティアCan-do	代表	後藤	充
委員	財団法人日本障害者スポーツ協会	医学委員	中村	浩
				子
				郎

【国際パラリンピック委員会】(IPC-Athletics)

Technical Delegate (技術代表) 三井 利仁

【競技役員】(Race Officials)

(◎は主任、○は副主任)

総務	濱本 俊夫	田崎 弘宣	羽田野 明美	高橋 順一
技術	小俣 秀之	石橋 壽利		
上訴審判員	糸長 晴治	岡松 眞明	河野 信治	
審判長	廣田 博子	(日本身体障害者陸上競技連盟) 橋本 和秀 (日本身体障害者陸上競技連盟)		
監察員	後藤 昌一	(マラソン) 幸重 和治 (ハーフ)		
決勝審判員	◎稲津 喜英	(マラソンA) ○和田 誠一 (マラソンB) 佐藤 敏郎 (マラソンB) ○渡邊 仙蔵 (マラソンC)		
	◎下城 重喜	(ハーフA) 栗林 敏勝 (ハーフB)		
	◎田中 義博	(マラソン) 大庭 富紀 石井マサ子 石井 正見 瀧 俊伸 増村 栄彦 中屋敷正弘		
	添田 順子	安東 寿子 西中須智美		
	◎工藤 啓記	(ハーフ) 西 親則 松崎 安男 藤井 宗隆 山西 敏晴 阿南 和美 大神 孝雄		
	鹿島田勝春	阿部 光佳 渡邊 健太		
計時員	◎石川 康壽	(マラソン) 三上 忠明 櫻井 貢 高橋孝一郎		
	◎岡本 宗秋	(ハーフ) 高波 静一 船越 武典 波多野正夫 (決勝・計時補助員20名)		
スターター	広瀬 勝貞	(大分県知事) 岡田 大造 (厚生労働省障害保健福祉部長) ◎築木 一		
記録係	◎石田 元彦	(マラソン) 塩手 朗輝 今石 幸雄 ◎山本 豊 (ハーフ) 長野雄一郎 長瀬 寛		
報道係	◎徳光 久	(カメラ) ○東 富雄 (記録) 河野 照和 (記録) (補助員2名)		
競技者係	◎稲垣 清市	○足立 達哉 甲斐 忠行 宅野 成喜 大戸 功雄 由迫 英恭 岩崎 静枝		
	大鳥さとみ	(日本身体障害者陸上競技連盟)		
外国競技者係	◎丸尾 直彦	衛藤 昭 山本 俊幸		
気象計測	◎羽田野 二郎			
アナウンス	◎三代 寿子			
役員係	◎栗林 壽美子	村本 隆司 石丸由美子 安部 明美		
庶務係	◎財津 広記	古庄 英之 鳥倉 秀聖 若杉 豊 首藤 弘明 村中佐都子 (補助員3名)		
会場内司令	◎高橋 明美	後藤 貴石 藤瀬 孝 金子 博 田代耕一郎		
用器係	◎國廣 征男	井上 準治 柴山 広		
収容者係	◎長光 一則	足立 完治 河野 勝彦 判田 剛		
医務係	◎生野 都	大分県立病院 大分大学医学部 大分中村病院 日本赤十字社大分県支部 社会福祉法人太陽の家		
		大分県厚生連鶴見病院 農協共済別府リハビリテーションセンター		
ドーピング検査係	◎伊東 清信	◎川野奈緒美 中村 健治 汐月 友典 三宅美智子 金丸 和浩 御手洗利彦 田中万優子		
クラス分け		日本身体障害者陸上競技連盟クラス分け委員		
車いす検定	廣田 博子	(日本身体障害者陸上競技連盟) (兼) 橋本 和秀 (日本身体障害者陸上競技連盟) (兼)		
補助員係	◎原 俊介	大分上野丘高等学校 (27名) 楊志館高等学校 (20名) 鶴崎工業高等学校 (19名)		
		大分東明高等学校 (13名) 大分雄城台高等学校 (5名)		

関門役員

マラソン 5 km	◎仲摩 昇	○川下喜代人	志賀 良信	中間点	◎柴北 育昌	○野田 一重	川津 一
	大矢 久雄	岡田真一郎	財津美紀夫				(補助員3名)
	吉川 正文		(補助員4名)	25km	◎梶原 清美	○中村 政子	園田 明美
ハーフ 5 km	◎三代 照良	○森本 秀治	日名子義生		瀧 岑生	戸次 美香	神志那浩治
	堀田 幸忠	高司 龍二	柳井 國明				(補助員3名)
			(補助員5名)	久原折返し点	◎仲摩 勝春	松浦 仁美	(補助員3名)
王子折返し点	◎宮成 昭義	立藤 整	熊谷 明	30km	◎笠村 紘允	○阿南 憲治	首藤 秀能
			(補助員5名)		坂巻 諄	副田 博文	川上 未喜
マラソン 10 km	◎堤 紘一	○濱崎義日出	宮崎 保敏				(補助員3名)
	井上 達夫	江藤 好隆	志賀 哲哉	35km	◎板井 新一	○東本 孝	高瀬 哲生
	飛田 祥子		(補助員4名)		廣津 久子	川野 浩	高橋 沙里
ハーフ 10 km	◎村上 孝生	○諸田 義信	渡辺 弘				(補助員3名)
	成松好一郎	高瀬 順一	財津 高喜	40km	◎今野 利洋	○橋本 孝之	有箇 康博
	渡辺 利彦		(補助員4名)		廣津 強	後藤 英一	(補助員3名)
三佐折返し点	◎戸曾 正博	尾越 嘉臣	佐藤 吉明	給水係	◎宮脇 清夫	○佐藤 慎司	渡辺 忠夫
			(補助員3名)	10km	◎横浜 正	○鳴海きくみ	山路 康弘
マラソン 15 km	◎菅田 俊介	○甲斐 強	上久保 晃		秦 卓司	宮崎 哉子	(補助員3名)
	高山 定	松浦 良一	長峰 徳幸				(補助員3名)
			(補助員3名)	20km	◎染矢 睦	○上川 初美	溝口 誠志
ハーフ 15 km	◎河野 富穂	○山口 計	松浦 利美	(マラソン)	永井 義隆	水田 和幸	(補助員4名)
	古田 義彦	河野 勉	柴田 金吾	30km	◎後藤 信徳	○山本 利光	三嶋 一哲
	松門字金雄		(補助員3名)		楠木野愛理	近藤 誠	(補助員4名)
マラソン 20 km	◎猪原 孝一	○須磨 長愷	井上淳之助	40km	◎武内 三朗	○澤田 蘭	
	川野 恵子	尾熊 昭二	久保 裕治		久寿米木雄二	小野 千里	瀧石 裕一
			(補助員3名)		石谷 公平		(補助員3名)
ハーフ 20 km	◎佐藤 晃	○渡辺 弘	幸 文教				
	宮川喜久生	伊藤由紀子	後藤 憲行				(補助員3名)

途中審判

●長 浜 交 差 点	◎半崎 俊彦	○柴田 和己	●三 海 橋 西 交 差 点	高瀬 政寛	伊藤 篤敬
●津 留 交 差 点	大重 幹男	牧 義孝	●三 海 橋 東 交 差 点	石橋 正行	伊藤 美沙
●商 業 高 校 前 交 差 点	中島 勝憲	杉本 和之	●三 佐 田 交 差 点	町田 大塚	鳩野 洋洋
●中 島 十 条 交 差 点	工藤 英信	三浦 浩	●下 鶴 崎 交 差 点	奥下 美保	
●新 川 交 差 点	宿利 雄二	浅野佳代子	●住 化 南 門 交 差 点	新宮 眞二	相澤 敏広
●浜 町 交 差 点	河津 里美	石田 義徳	●徳 島 ガ ー ド 下	小山 建	橋本 忠義
●春 日 浦 交 差 点	中浦 楓	成清 大地	●大 野 川 大 橋 入 口 交 差 点	高木 勇人	小間 敏子
●王 子 町 交 差 点	柳井 幸子	中野 弘治	●大 分 医 療 セ ン タ ー 入 口 交 差 点	内田 貞美	
●新 日 鉄 前 交 差 点	長尾麻梨奈	酒井 宏	●竹 下 入 口 交 差 点	合澤 理絵	
	甲斐 浩嗣	高場ひとみ	●久 原 入 口 交 差 点	首藤 千紘	
			●大 在 公 共 埠 頭 入 口 交 差 点	江田 重寿	

そ の 他 日本障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ指導者(大分県障害者スポーツ指導者協議会)

歴代優勝者とその記録

	マラソン				ハーフマラソン			
	男		女		男		女	
	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位
第1回	—	—	—	—	ゲオルグ・フロイント	宇田津 幸男	マーシャ・ビバード	中村 広美
	—	—	—	—	オーストリア	大阪府	アメリカ	鹿児島県
	—	—	—	—	1° 01' 46"	1° 12' 42"	1° 21' 43"	1° 45' 20"
第2回	—	—	—	—	リック・ハンセン	松井 順一	モニカ・ベテルストロム	坂元 りつ子
	—	—	—	—	カナダ	長野県	スウェーデン	大阪府
	—	—	—	—	58' 30"	1° 08' 05"	1° 13' 26"	1° 35' 56"
第3回	グレイ・ブロンベック	山本 行文	キャンディス・ケープル	—	ポール・ファン・ウイゲル	永尾 嘉章	幸塚 直子	—
	西ドイツ	大分県	アメリカ	—	ベルギー	兵庫県	石川県	—
	2° 07' 54"	2° 22' 20"	2° 35' 48"	—	1° 05' 24"	1° 17' 57"	1° 27' 53"	—
第4回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	キャンディス・ケープル	幸塚 直子	メジャリ・アル・オタイビ	永尾 嘉章	ピン・チョー	岩田 いつ子
	カナダ	大分県	アメリカ	石川県	クウェート	兵庫県	香港	愛知県
	1° 48' 25"	2° 00' 47"	2° 21' 09"	2° 38' 14"	58' 33"	1° 06' 33"	1° 21' 28"	1° 27' 24"
第5回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	ガブリエル・シルト	—	クリスチア・ス・マリス	宮居 昌彦	シャロン・フレネット	多智 利枝
	カナダ	大分県	スイス	—	メキシコ	和歌山県	アメリカ	東京都
	1° 49' 46"	2° 00' 48"	2° 46' 42"	—	59' 39"	1° 07' 36"	1° 14' 58"	1° 24' 35"
第6回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	アンジュ・レイリティ	多智 利枝	林 誠二	—	カレン・ウィルソン	岩田 いつ子
	カナダ	熊本県	カナダ	東京都	大阪府	—	イギリス	愛知県
	1° 45' 36"	1° 50' 05"	1° 58' 51"	3° 02' 16"	1° 00' 47"	—	1° 20' 38"	1° 22' 51"
第7回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	アンジュ・レイリティ	岩田 いつ子	サウル・メンドーサ	伊藤 平太	坂内 留美	—
	カナダ	熊本県	カナダ	愛知県	メキシコ	佐賀県	東京都	—
	1° 44' 18"	1° 53' 36"	2° 04' 31"	2° 42' 22"	56' 20"	1° 02' 16"	1° 19' 09"	—
第8回	ポール・クラーク	山本 行文	コニー・ハンセン	—	マヌエル・カサス	竹村 克明	イングリッド・オリツェン	坂内 留美
	カナダ	熊本県	デンマーク	—	メキシコ	埼玉県	デンマーク	東京都
	1° 38' 27"	1° 42' 42"	2° 05' 28"	—	55' 22"	1° 04' 06"	1° 09' 20"	1° 15' 40"
第9回	ムスタファ・バディ	山本 行文	ジャネット・ジャンセン	坂内 留美	ラジャ・シン	山田 和宏	イングリッド・オリツェン	畑中 和
	フランス	熊本県	オランダ	東京都	シンガポール	岡山県	デンマーク	兵庫県
	1° 40' 45"	1° 43' 21"	1° 48' 45"	2° 49' 09"	52' 58"	1° 01' 58"	58' 57"	1° 06' 45"
第10回	ハインツ・フライ	山口 悟志	ジャネット・ジャンセン	長谷川 尚美	ロベルト・フィグル	須田 伸太郎	ディアンナ・ソドマ	伊藤 由美
	スイス	大阪府	オランダ	兵庫県	ドイツ	山形県	アメリカ	東京都
	1° 39' 35"	1° 47' 07"	1° 47' 09"	1° 51' 31"	48' 26"	57' 06"	1° 00' 03"	1° 07' 10"
第11回	ハインツ・フライ	川島 馨	コニー・ハンセン	畑中 和	サウル・メンドーサ	中田 達也	イングリッド・オリツェン	伊藤 由美
	スイス	和歌山県	デンマーク	兵庫県	メキシコ	京都府	デンマーク	東京都
	1° 35' 46"	1° 45' 44"	1° 47' 45"	2° 02' 10"	49' 42"	55' 19"	1° 01' 54"	1° 07' 49"
第12回	ケリッジ・シャボート	山本 行文	リリー・アングレニー	畑中 和	ジェイコブ・ヘルヴェイル	山見 誠治	モニカ・ベテルストロム	藤原 志保
	南アフリカ	熊本県	ドイツ	兵庫県	アメリカ	福岡県	スウェーデン	静岡県
	1° 35' 47"	1° 43' 29"	1° 48' 35"	1° 54' 28"	53' 47"	53' 47"	57' 06"	1° 06' 24"
第13回	ハインツ・フライ	中村 博之	モニカ・ベテルストロム	畑中 和	ホルヘルナ・ゼベダ	野沢 英二	南野 教子	—
	スイス	大阪府	スウェーデン	兵庫県	メキシコ	青森県	福岡県	—
	1° 34' 35"	1° 39' 56"	1° 52' 06"	1° 56' 34"	47' 04"	50' 32"	1° 08' 02"	—
第14回	ハインツ・フライ	室塚 一也	ジャンタル・プティクレ	南野 教子	ジム・C・マーティンソン	野沢 英二	ドラ・ガリア・エストラーダ	藤原 志保
	スイス	北海道	カナダ	福岡県	アメリカ	青森県	メキシコ	静岡県
	1° 30' 54"	1° 39' 09"	2° 01' 58"	2° 27' 35"	48' 07"	53' 05"	1° 05' 14"	1° 07' 52"
第15回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	エリック・ナイツェル	野沢 英二	コニー・ハンセン	櫻田 陽子
	スイス	北海道	兵庫県	—	アメリカ	青森県	デンマーク	神奈川県
	1° 22' 38"	1° 30' 54"	1° 44' 36"	—	46' 32"	49' 59"	55' 19"	59' 05"
第16回	ハインツ・フライ	廣道 純	ルイス・サヴァーゼ	畑中 和	エリック・ナイツェル	西田 聡	土田 和歌子	—
	スイス	兵庫県	オーストラリア	兵庫県	アメリカ	長崎県	東京都	—
	1° 24' 24"	1° 31' 12"	1° 45' 03"	1° 48' 08"	47' 12"	47' 16"	55' 30"	—
第17回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	アロン・ゴルディアン	野沢 英二	奥山 京子	—
	スイス	北海道	兵庫県	—	メキシコ	青森県	山形県	—
	1° 24' 49"	1° 31' 34"	1° 39' 40"	—	45' 57"	51' 41"	54' 40"	—
第18回	ハインツ・フライ	室塚 一也	モニカ・ベテルストロム	土田 和歌子	エトル・エルナンデス	渡辺 幹司	アリアデン・エルナンデス	高良 依子
	スイス	北海道	スウェーデン	東京都	メキシコ	大分県	メキシコ	沖縄県
	1° 26' 55"	1° 34' 51"	1° 51' 36"	1° 56' 34"	46' 37"	46' 40"	56' 16"	1° 00' 01"
第19回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	藤川 泰博	—	グニラ・ワレングレン	川島 由美
	スイス	北海道	兵庫県	—	兵庫県	—	スウェーデン	愛知県
	★1° 20' 14"	1° 31' 55"	1° 44' 31"	—	46' 50"	—	51' 30"	57' 09"
第20回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	エトル・エルナンデス	藤田 英二	土田 和歌子	—
	スイス	北海道	兵庫県	—	メキシコ	山口県	東京都	—
	1° 22' 03"	1° 30' 32"	1° 42' 53"	—	46' 40"	46' 41"	* 49' 36"	—
第21回	ハインツ・フライ	廣道 純	土田 和歌子	—	渡辺 習輔	—	長澤 麻子	—
	スイス	大分県	東京都	—	大分県	—	山梨県	—
	1° 22' 20"	1° 29' 38"	*1° 38' 32"	—	45' 01"	—	1° 02' 16"	—
第22回	ハインツ・フライ	廣道 純	土田 和歌子	—	ポール・ナナリー	寒川 進	ジュニール・ド・ブラッド	小峯 直美
	スイス	大分県	東京都	—	オーストラリア	京都府	スウェーデン	愛知県
	1° 25' 46"	1° 30' 20"	1° 44' 39"	—	47' 04"	47' 05"	58' 03"	1° 03' 30"
第23回	ジョエル・ジャン	クラングレン・ブラッフォーク	土田 和歌子	—	渡辺 習輔	—	ジュニール・ド・ブラッド	小峯 直美
	フランス	大分県	東京都	—	大分県	—	スウェーデン	愛知県
	1° 25' 43"	1° 29' 59"	1° 40' 01"	—	* 44' 37"	—	1° 00' 59"	1° 03' 16"

★世界記録 *大会記録

歴代優勝者とその記録

マラソン

	男子			女子			国内1位
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第 24 回	完走者なし	吉本 茂	エレンスト・ヴァン・ダイク	出走者なし	リサ・マリー・フランクス	ダイアン・ロイ	笹原 廣喜
		長野県	南アフリカ		カナダ	カナダ	大分県
		2° 04' 07"	1° 28' 03"		2° 10' 27"	1° 52' 25"	1° 28' 31"
第 25 回	ステファン・ストローベル	伊藤 智也	エレンスト・ヴァン・ダイク	出走者なし	八巻 智美	ダイアン・ロイ	笹原 廣喜
	ドイツ	三重県	南アフリカ		福島県	カナダ	大分県
	2° 39' 46"	2° 00' 02"	1° 26' 37"		2° 19' 36"	1° 46' 07"	1° 26' 41"
第 26 回	ステファン・ストローベル	伊藤 智也	笹原 廣喜	出走者なし	八巻 智美	畑中 和	笹原 廣喜
	ドイツ	三重県	大分県		福島県	兵庫県	大分県
	2° 36' 24"	1° 52' 36"	1° 24' 15"		2° 17' 49"	1° 39' 28"	1° 24' 15"
第 27 回	ハインリッヒ・クーペール	サンティアゴ・サンツ	エレンスト・ヴァン・ダイク	出走者なし	八巻 智美	土田 和歌子	山本 浩之
	ドイツ	スペイン	南アフリカ		福島県	東京都	福岡県
	2° 40' 09"	* 1° 43' 46"	1° 23' 22"		2° 09' 50"	1° 38' 55"	1° 23' 22"
第 28 回	完走者なし	上与那原 寛和	ハインツ・フライ	出走者なし	八巻 智美	アマンダ・マクグローリー	副島 正純
		沖縄県	スイス		福島県	アメリカ	福岡県
		1° 47' 17"	1° 26' 06"		★ 2° 07' 28"	1° 43' 33"	1° 27' 36"
第 29 回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ	ハインツ・フライ	出走者なし	ミシェル・ステイルウエル	土田 和歌子	山本 浩之
		スペイン	スイス		カナダ	東京都	福岡県
		1° 47' 37"	1° 25' 46"		2° 21' 16"	1° 39' 35"	1° 26' 12"
第 30 回	ステファン・ストローベル	上与那原 寛和	マルセル・フグ	出走者なし	ミシェル・ステイルウエル	アマンダ・マクグローリー	洞ノ上 浩太
	ドイツ	沖縄県	スイス		カナダ	アメリカ	福岡県
	* 2° 32' 36"	1° 50' 22"	1° 23' 28"		2° 30' 52"	1° 44' 38"	1° 23' 30"
第 31 回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ	マルセル・フグ	出走者なし	出走者なし	サンドラ・グラフ	樋口 政幸
		スペイン	スイス			スイス	長野県
		1° 50' 25"	1° 24' 55"			1° 45' 37"	1° 24' 55"

ハーフマラソン

	男子			女子		
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54
第 24 回	濱添 要	吉野 真旨	渡辺 習輔	出走者なし	クリステン・メサー	川島 由美
	大分県	兵庫県	大分県		アメリカ	兵庫県
	1° 49' 31"	1° 07' 04"	46' 05"		2° 07' 16"	54' 33"
第 25 回	濱添 要	森島 英樹	渡辺 習輔	完走者なし	要田 美紀	川島 由美
	長崎県	兵庫県	大分県		東京都	兵庫県
	1° 34' 05"	1° 11' 16"	47' 17"		1° 16' 16"	54' 56"
第 26 回	濱添 要	上与那原 寛和	吉田 高志	完走者なし	要田 美紀	リユー・ウェン・ユン
	長崎県	沖縄県	大分県		東京都	中国
	1° 32' 51"	* 47' 17"	45' 06"		1° 13' 29"	53' 55"
第 27 回	濱添 要	森島 英樹	吉田 高志	完走者なし	佐藤 由加	宮本 美紀
	長崎県	兵庫県	大分県		岡山県	岡山県
	1° 32' 56"	1° 05' 53"	45' 24"		1° 12' 57"	1° 00' 55"
第 28 回	濱添 要	浜上 悟	渡辺 習輔	完走者なし	佐藤 由加	高寄 瑞喜
	長崎県	石川県	大分県		岡山県	東京都
	1° 36' 26"	1° 04' 00"	46' 51"		1° 12' 37"	1° 02' 12"
第 29 回	濱添 要	松本 直幸	西原 宏明	出走者なし	木山 由加	リユー・ウェン・ユン
	長崎県	福岡県	京都府		岡山県	中国
	1° 36' 29"	1° 07' 38"	45' 21"		1° 11' 58"	55' 17"
第 30 回	濱添 要	佐藤 仁志	渡辺 習輔	出走者なし	木山 由加	マニユエラ・シャー
	長崎県	岡山県	大分県		岡山県	スイス
	1° 31' 31"	1° 10' 14"	45' 11"		1° 12' 11"	54' 33"
第 31 回	ケビン・ストークス	デュアン・モロー	リチャード・コルマン	出走者なし	木山 由加	マニユエラ・シャー
	アメリカ	アメリカ	オーストラリア		岡山県	スイス
	1° 30' 46"	1° 06' 31"	48' 10"		1° 10' 16"	56' 58"

★世界記録 *大会記録

偉大な選手名鑑



ゲオルグ・フロイント(オーストリア)
GEORG FREUND (Austria)

第1回大会男子総合優勝
(ハーフマラソン)



マーシャ・ビバード(アメリカ)
MARCIA BEVARD (U.S.A.)

第1回大会女子総合優勝
(ハーフマラソン)



グレゴール・ゴロンベック(西ドイツ)
GREGOR GOLOMBEK (West Germany)

第3回大会マラソン男子総合優勝
(初のフルマラソン)



キャンデス・ケーブル(アメリカ)
CANDACE CABLE (U.S.A.)

第3回大会マラソン女子総合優勝
(初のフルマラソン)



幸塚直子(石川県)
KOUZUKA NAOKO (Japan)

日本人初優勝
(第3回大会ハーフマラソン女子総合優勝)



山本行文(熊本県)
YAMAMOTO YUKIFUMI (Japan)

マラソン男子総合で8度の国内1位
(第3~9回、12回大会)
最高位は総合4位(第5、6回大会)



故 アンドレ・ヴィジェ(カナダ)
ANDORE VIGER (Canada)

マラソン男子総合4連覇
(第4~7回大会)



林 誠二(大阪府)
HAYASHI SEIJI (Japan)

ハーフマラソン男子日本人初優勝
(第6回大会)



ハインツ・フライ(スイス)
HEINZ FREI (Switzerland)

マラソン男子総合10連覇、14度の優勝
(第10、11、13~22、28、29回大会)
世界記録保持者



室塚一也(北海道)
MUROZUKA KAZUYA (Japan)

マラソン男子総合で日本人として初の3位
入賞(第14回大会)
6度の国内1位(第14、15回、17~20回大会)



畑中和(兵庫県)
HATANAKA KAZU (Japan)

マラソン女子総合及びT53/54で
5度優勝(第15、17、19、20、26回大会)



廣道純(大分県)
HIROMICHI JUN (Japan)

マラソン男子総合で日本人として初の2位
入賞(第16回大会)
3度の国内1位(第16、21、22回大会)



土田和歌子(東京都)
TSUCHIDA WAKAKO (Japan)

マラソン女子総合及びT53/54で5度優勝
(第21~23回、27、29回大会)
日本記録保持者



笹原廣喜(大分県)
SASAHARA HIROKI (Japan)

マラソン男子T53/54で日本人初優勝
(第26回大会)
3度の国内1位(第24~26回大会)



八巻智美(福島県)
YAMAKI TOMOMI (Japan)

マラソン女子T52で5度の優勝
(第23回、25~28回大会)
世界記録保持者



エレンスト・ヴァン・ダイク(南アフリカ)
ERNST VAN DYK (South Africa)

マラソン男子T53/54で3度の優勝
(第24、25、27回大会)

協力者名簿

●主 管

一般財団法人分陸上競技協会

●後 援

外務省
大分市教育委員会
社会福祉法人大分合同福祉事業団
社団法人分県理学療法士協会
株式会社テレビ大分

厚生労働省
公益財団法人分県体育協会
社会福祉法人太陽の家
NHK大分放送局
O A B大分朝日放送

大分県教育委員会
社団法人分県身体障害者福祉協会
社会福祉法人大分県共同募金会
株式会社大分放送
株式会社エフエム大分

●協 賛

オムロン株式会社
三菱商事株式会社
新日本製薬株式会社
南九州コカ・コーラボトリング株式会社
大分みらい信用金庫
富士通株式会社

ソニー株式会社
株式会社デンソー
株式会社大分銀行
株式会社富士通エフサス
株式会社ジョイフル
株式会社アソウ・ヒューマニーセンター

本田技研工業株式会社
株式会社本田技術研究所
株式会社ベスト電器
株式会社九電工
キャノン株式会社

●協 力

大分県警察本部
日本赤十字社大分県支部
医療法人社団恵愛会大分中村病院
K L Mオランダ航空会社
九州旅客鉄道株式会社

陸上自衛隊第41普通科連隊
国立大学法人大分大学
社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター
株式会社日本航空

大分市交通指導員連合会
別府重度障害者センター
大分県障害者スポーツ指導者協議会
全日本空輸株式会社

●その他協力

株式会社トキハ
ソニー生命保険株式会社
千代田商事株式会社
近藤晴彦
四ツ谷年晴

大分県信用組合
ソニー生命ボランティア有志の会
株式会社大島屋
芝田豊通・エミ

株式会社豊和銀行
住友生命相互保険会社大分支社
首藤奈保
小野妙子

大分国際車いすマラソン通訳ボランティアCan-do
九州電力株式会社
日本テキサス・インスツルメンツ株式会社
鬼塚電気工事株式会社
大分東明高等学校
大分雄城台高等学校
鶴崎工業高等学校
爽風館高等学校
立命館アジア太平洋大学
大分介護福祉士専門学校
大分市立荷揚町小学校
日本赤十字社大分県支部
大分中央警察署

本田技研労働組合
日本マクドナルド株式会社
大分県ボランティア・市民活動センター
おおいた地域若者サポートステーション
楊志館高等学校
大分上野丘高等学校
大分商業高等学校
大分県立芸術文化短期大学
専修学校明星国際ビューティカレッジ
大分医学技術専門学校
大分県立病院
大分県警察音楽隊
大分東警察署

連合大分大分地域協議会
株式会社N T Tドコモ九州
J X日鉱日石エネルギー株式会社
J A共済連大分
野津高等学校
大分舞鶴高等学校
大分中央高等学校
日本文理大学
智泉ライセンスカレッジ
大分市立舞鶴小学校
大分県厚生連鶴見病院
大分県警察本部交通部交通機動隊
大分県職員労働組合

国土交通省大阪航空局大分空港事務所
西日本高速道路株式会社大分管理事務所
大分県公園協会
大分市営陸上競技場
障がい者支援施設ハーモニーの森
大分県医師会
王子板紙株式会社
株式会社日本アクセス
株式会社きんでん
社団法人分県タクシー協会
社団法人分県トラック協会
亀の井バス株式会社
日進医療器株式会社
三井不動産株式会社

国土交通省九州運輸局大分運輸支局
大分税務署
大分県身体障害者福祉センター
創価学会大分県事務局
大分県立別府支援学校
新日本製鐵株式会社
昭和電工株式会社
大和リース株式会社
一文字渡船組合
社団法人分県個人タクシー協会
大分バス株式会社
J R大分駅
株式会社ミキ
木部清美

国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
大分土木事務所
大分文化会館
大分県のぞみ園
大分航空ターミナル株式会社
住友化学株式会社大分工場
株式会社大林観光
ひろかわ和洗
社団法人分県バス協会
一般財団法人全国福祉輸送サービス協会大分県支部
大分交通株式会社
有限会社大分タキ
株式会社オーエックスエンジニアリング
大分県職員駐車場運営委員会

大分市竹町通商店街
N P O法人ダイアログ・ネット

大分市中央町商店街
キッズポッチャ

赤レンガ通商店街

和歌山県立医科大学
三菱商事太陽株式会社

九州身体障害者陸上競技協会

大分身体障害者陸上競技協会

その他沿道住民・沿線企業・学校・施設等（以上順不同、敬称略）

皆様のお陰をもちまして第31回大分国際車いすマラソン大会が無事盛大に開催できました。厚くお礼申し上げます。

第31回大分国際車いすマラソン大会 記念誌

企画編集 大分国際車いすマラソン大会事務局
(大分県福祉保健部障害福祉課内)
<http://www.kurumaisu-marathon.com/>
TEL 097-536-1111
097-533-6006

印刷所 九州凸版印刷株式会社
TEL 097-569-0191



羽ばたけ、アスリート! 大分から世界へ!

大分県

財団法人日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会

日本身体障害者陸上競技連盟

大分市

大分合同新聞社

社会福祉法人大分県社会福祉協議会

大分県障がい者体育協会

協賛

OMRON

SONY


HONDA

 **三菱商事**

DENSO

FUJITSU


 **新日本製薬**

 **大分銀行**

 **ベスト電器**

 **Coca-Cola**
株式会社コカ・コーラ

 **九電工**

 **MIRAI** 未来信用金庫

 **Joyfull**
Restaurant

Canon

 **AHL** アソウ・ヒューマニーセンター